

高次脳機能に関する研究

- 「困ったとき、どうする調査：感覚編」の紹介
- 「生きにくさ」の背景にある神経メカニズム
- 感覚過敏の背景にある知覚認知の特徴
- 運動の苦手の背景にある脳の抑制メカニズム
- ブレイン・マシン・インターフェイス (BMI) 実用化研究
- 音声処理の脳メカニズム
- 文理解の脳メカニズム
- 感情処理の脳メカニズム



社会参加を支える技術

- 障害者支援機器・評価機器のためのセンサの研究開発
- 障害がある人の支援機器関係のモノ作りに関する人材育成の研究
- 重度運動機能障害者を支援するジェスチャ認識インタフェース
- 社会参加機会の拡大のための遠隔操作ロボットシステム
- 大切な情報を知らせてくれる生活支援ロボット
- タブレット版認知リハビリテーションの開発研究
- 予定と日付が分かる電子カレンダー

サービス、制度を考える

- 障害者と災害に関する研究
- 補装具の価格のはなし
- 障害者雇用の促進に関する研究
- 障害者ファッションのニーズと課題



義肢に関する研究

- 義手・義足の展示と体験 ～日常用からスポーツ用まで～
- 模擬筋電義手の体験 ～普及に向けた試用評価サービス～
- プラレールを利用した筋電義手操作訓練の紹介
- 先天性上肢形成不全児用各種デバイス
- 色距離画像センサを用いた義足荷重訓練
- 切断者と義肢に関するデータベースの構築とその解析
- せん断力センサを用いた義足ソケット内に加わる力の評価
- 義手・義足をはじめて装着する方々に向けたパンフレット

今年の展示一覧 (予定)

生体機能・運動機能の研究

- 容易に再発を繰り返す褥瘡へのシーティング対応
- 再生医療と連携した身体機能改善のためのリハビリテーション
- 立位姿勢を最適化するリハビリテーション装置の開発
- 脳卒中後遺症の改善のための評価・リハビリツールの開発
- 脊髄損傷者用カーボン長下肢装具の開発
- 身体に調和する義手の開発
- 身体不活動による骨量低下の病態解明と新規治療・予防法開発の基盤確立
- メカニカルストレスによる生体恒常性の制御機構

支援機器の開発と評価

- 車いす搭載型うつ熱予防システム
- 下肢装具の試験評価
- 3D プリンタで作る自助具のデザイン

一般市民公開講座のお知らせ

当研究所で取り組んでいる研究や活動の一部を、一般の方向けにわかりやすく紹介します。

日時：令和元年 10月19日 (土)

14:30 ~ 15:30

場所：ライフモデルルーム

講座①:「障害者ファッション」

清野 絵(障害福祉研究部室長)

講座②:「認知症のある人を支える福祉機器」

西浦 裕子(福祉機器開発部研究員)



視覚・聴覚・発話の研究

- 網膜の変性と再生に関する研究
- 網膜色素変性の診断・進行予防法に関する研究
- 聴覚障害の病態解明と聴覚補償に関する研究
- 吃音の病態解明と評価・治療法の開発

